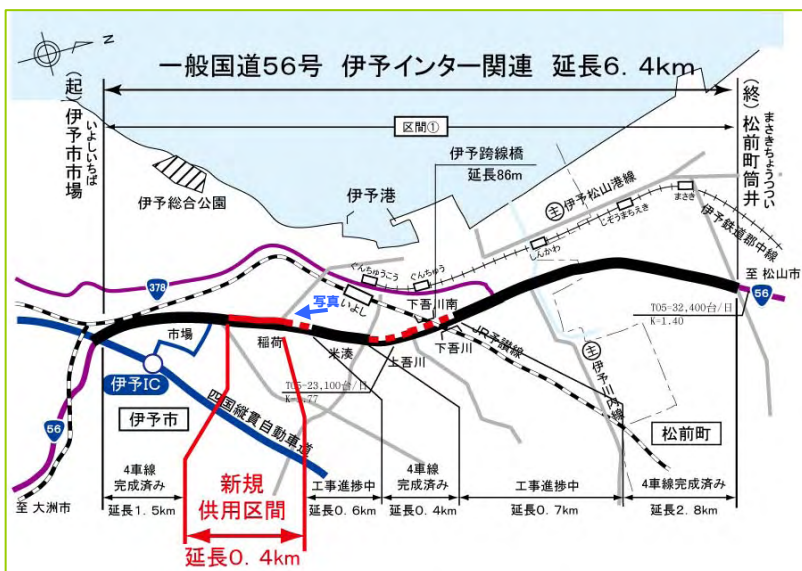


部分供用をしたことにより、伊予IC付近の渋滞が解消

- ・ 周辺の交通混雑の緩和と交通安全の確保を図るとともに、四国縦貫自動車道伊予ICとのアクセス強化を目的とする道路。
- ・ 伊予IC交差点付近が2車線となり交通容量が拡大したことで周辺の渋滞が緩和。
- ・ 特に市道内港稲荷線交差点の渋滞長が700mから280mに渋滞が緩和。
- ・ 松山市方面から伊予ICへの旅行時間が1分30秒短縮し、インターへのアクセスが向上。

位置図

一般国道56号
伊予インター関連



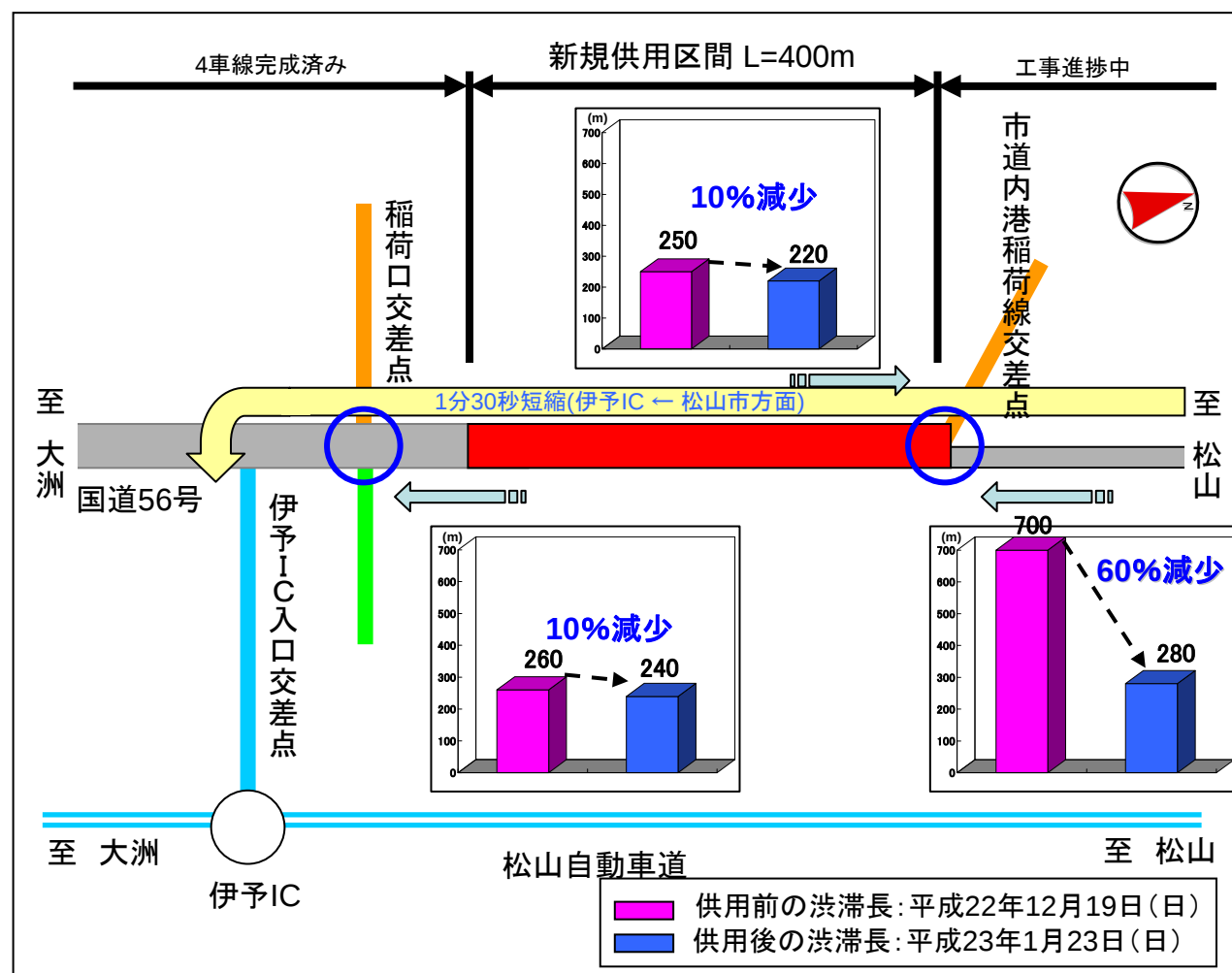
供用前



供用後



内港稲荷線交差点を松山方面から大洲方面に望む



参考: 供用箇所の交通量は供用前: 17,970/台(12h) 供用後18,300/台(12h)